

大阪府左官工業組合

O.P.A

(OSAKA·PLASTERERS·ASSOCIATION)

発行所

大阪府左官工業組合

〒540-0034

大阪市中央区島町2丁目1番5号
(大阪府建団連会館内)

電話 (06) 6946-2148 (代)

FAX (06) 6946-2229

発行人 邑智保則

編集人 情報委員会

URL <http://osaka-sakan.jp/>

あした
未来に向かっ
て

令和
四年

正月



明けましておめでとうございます

大阪府左官工業組合
第11代理事長 邑智 保則



明けましておめでとうございます。

組合員・賛助会員の皆様には、新年を、ご家族お揃いで穏やかにお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

去年は、組合員の皆様には、コロナ禍にも関わりませず、近畿ブロック会での現代しっくい施工講習会、2年ぶりの1・2・3級技能検定試験や出前授業の実施等、大阪府左官工業組合の活動に色々ご協力頂きましたことを心から感謝申し上げます。

本年は、コロナが収束すれば、例年の行事とともに、支部会活動、沢山の人を集めるイベント（左官まつり、技フェス等）の再開を目指していこうと思っております。どうかその折には、組合員・賛助会員の皆様にはなお一層の御協力をお願いいたします。

さて、建設労働者の高齢化、若年労働者の入職者の減少が言われて久しいですが、左官業界及び左官工をとりまく労働者不足、後継者問題はより深刻な状況となっています。一部には、外国人技能実習生を受け入れて急場をしのいでいる事業所があるようですが、抜本的な問題解決にはほど遠く、業界全体で解決策を考えていく必要があります。拙速さにかえって技能労働者の賃金の上昇を妨げている要因になっているかもしれません。

ではどうすればいいのか、難しい問題ですが、

一つ目は、技能労働者賃金の引き上げに取り組んでいきたいと思っております。

令和3年度の公共工事設計労務単価が23,000円（大阪）の場合、年収が約590万円となります。このベースを基に職人に賃金を支払うためには、元請からいただく賃金が経費込みで32,300円が必要となります。建設業界全体の繁栄のためにも公共工事設計労務単価の順守を皆で求めていきましょう。

次に、技能労働者の生涯設計を示していきたいと考えています。

そのためには、週休2日制の実施。これは随分出来てきていますが、今後も現場閉所等取組みへの工夫をすればもっと進むと思います。そして、収入の安定化を進めること。それには、きちんと給与モデルを示していかなければなりません。例えば、建設キャリアアップシステム（CCUS）のランク3で現状の450万～480万円を700万円程度にすれば職人一人ひとりが自分の生涯設計を描いていけます。

三つ目は、技能労働者を送り出す教育現場の学校の先生方に、もっと建設現場での業務や労働者のことを知って貰える機会を増やしていかなければなりません。建設現場では多様な業種の専門的な技能労働者が働き、一つの建物が築き上げられること、「ものづくり」は手を使って作っている技能労働者により成し遂げられることを出前授業等機会ある毎に説明していき、より多くの有望な人材を送り出していただけるように取り組んでいきましょう。

今年の干支は寅年で「厳しい冬を乗り越えて、芽吹きはじめ、新しい成長の礎となる年」だそうですね。当組合にとっても次へのステップとなるよう邁進していく所存です。

結びに、組合員・賛助会員の皆様の益々のご隆昌、ご多幸をお祈り申し上げます。



新年のごあいさつ

大阪府知事 吉村 洋文

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染者が府内で初めて確認されてから間もなく2年となります。当初は未知のウイルスへの対応に苦慮しましたが、府民のいのちとくらしを守ることを最優先に、府民・事業者の皆様のご協力をいただきながら、全力で感染防止対策に取り組んできました。

ただ、新たな変異株であるオミクロン株が確認されており、感染拡大のリスクは常にあります。引き続き、緊張感を持ってコロナ対策にしっかりと取り組むとともに、府民の皆様には、基本的な感染防止対策の徹底にご理解・ご協力をお願いします。2022年は大阪・関西万博をインパクトに、大阪経済を回復させ、再び成長軌道に乗せていく一年としていきます。

コロナ対策を着実に進めながら、大阪経済をV字回復させ、さらなる高みへと導くことで、「世界の中で躍動し、成長し続ける大阪」の実現をめざします。

2025年大阪・関西万博はポストコロナの新たな未来を切り拓くシンボルです。開催まで3年余りとなった万博の成功に取り組むとともに、世界の課題解決に貢献するSDGs先進都市をめざします。

大阪の成長・発展には、その基盤となる都市インフラとまちづくりが不可欠です。関西国際空港の機能強化や、淀川左岸線延伸部及びなにわ筋線をはじめとする道路・鉄道ネットワークの整備を進めます。また、うめきた2期、大阪城東部地区、

新大阪駅周辺地域といった都心エリアをはじめとする府内の拠点形成を進めるとともに、2050年に向けた大阪全体のまちづくりの方向性を示す新しいグランドデザインを策定していきます。

こうした施策を推進していくためには、建設業に従事する人材の確保と皆様が安心して働くことができる環境づくりが重要です。貴組合におかれましては、若年入職者の確保を図るとともに、左官技能の維持向上に努められるなど、業界発展のために取り組まれています。今後とも、大阪の建設業、大阪・関西経済のけん引役としてご活躍いただきますようお願い申し上げます。

結びに、大阪府左官工業組合の今後ますますのご発展と、本年が皆様にとって実りある素晴らしい年となりますよう心からお祈りします。





大阪府職業能力開発協会
会長 小原 英夫

大阪府左官工業組合の皆様、明けましておめでとうございます。

新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症に大きな影響を受けましたが、昨年10月に全ての緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が解除された後も、新たな変異株が発生するなど先行き不透明な状況が続いています。

また、長期にわたる入国制限のため、技能検定随時試験の受検者が激減するなど、当協会にとり試練が続く一方で、11月には協会設立50周年記念式典を開催するなど大きな節目となり、会員や関係機関・団体の皆様方の格別なるご支援とご協力により新しい年を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

さて、わが国では、これまでものづくり分野をはじめ多くの方々が優れた技能を身につけ、優れた製品やサービスを提供することにより、経済発展を遂げ豊かな社会を築いてまいりました。人の持つ技能は日本社会の基盤であるといっても過言ではありません。

他方、少子高齢化等の進展により労働人口の減少や人材不足が問題となり、わが国を支えてきたものづくり分野でも、若者の技能離れ等により技能継承や人材不足をいかに解消するのかが大きな課題となっています。

そのため、若者が進んで技能者を目指す環境の整備、産業の基礎となる高度な技能を有する技能者の育成、社員・従業員の方々の職業能力の開

発・向上を図ることがますます重要です。

当協会では、これらの課題解決に資するため、若年者への技能検定の受検料減免措置や厚生労働省の受託事業である若年技能者人材育成支援等事業による「ものづくりマイスター」制度等により、ものづくりの魅力を広く発信するとともに、技能の伝承に努め、技能士の重要性や役割の理解を社会全般に広げ、技能尊重に向けた気運醸成を図っています。

この他にも、ビジネス・キャリア検定試験の実施、各種講習・講座の開催に取り組み、職業能力の開発・向上に努めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様方にとり、栄えある輝かしい年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





2022年 新年のご挨拶

一般社団法人日本左官業組合連合会
会長 石川 隆司

令和4年新春を迎え、会員の皆様に於かれましては、清新、澁刺（はつらつ）の気に溢れ、新年を迎えられ、真におめでとうございます。

新たな年に皆様と共に日左連も一段と発展して参る、決意でございます。

暮れに日左連草創期関連資料を閲覧する機会がございました。

中でも「日左連、旧会館、新築・増築工事」の記載内容に目を見張り、感動、胸に迫る物がありました。

いずれも戦争の惨禍をようやく乗り越え、今まさに敗戦国日本が経済復興、経済成長への発展の足掛りのスタートライン、「神武景気…もはや戦後ではない」と呼ばれ、国民は湧き立ち、景気、天を衝き湧いた時代です。

会館新築は、

昭和30年11月10日 総会決議

昭和34年2月24日 地鎮祭着工式

昭和34年12月12日 完工 落成式

本館増改築

昭和44年1月13日 着工

昭和44年11月13日 竣工

共に当時、杉山三郎日左連会長並びに幹部そして全国会員の情熱はこの大事業を大成功させました。

なかでも全国会員の建設資金、寄付一覧は、往事の日左連会員諸氏の「勢い」左官業に溢れております。

爾来65年、今私共はこの先人の努力、情熱、実

行力、そして矜持（きょうじ）を受け継ぎ、次世代に継承していかねばなりません。

地鎮祭の日、「ここに我が国左官工業の永久のシンボルとして基礎が築かれ100万倍の幸ある日となった…」と感慨を述べている。

建設業、左官業は今大きく変革を遂げようとしております。

「キャリアアップシステム」「働き方改革」「技能者の処遇改善」「生産性向上」等の幾多の課題、障壁を乗り越えねばなりません。

いずれも並大抵な努力では成果を勝ち獲る事は出来ません。

全国会員一人一人の「情熱と英知」を今こそ發揮、一致団結して勝ち獲って参りましょう。

最後に日左連一大プロジェクト

「しっくい仕上げ普及推進プロジェクト」について申し上げます。

公共工事標準仕様書、しっくい施工の削除より50年法整備が実施され、標準仕様書に復活再掲が叶い、又JIS規格適合製品として審査検査も取り、JIS製品の完成も見る事が出来ました。

これにより国交省直轄工事、地方自治体工事に「漆喰」が取り上げられ、施工が可能となりました。

全ての準備が整った本年は、「しっくいP」元年と心も新たに全組合員の皆様で推進して参りたいと思います。

結びに皆様方の益々のご清栄、ご健勝を心からお祈り申し上げます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。





一般社団法人大阪府建団連
建設産業専門団体近畿地区連合会
会長 山本 正憲

令和4年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

平素から、大阪府左官工業組合の皆様には、当法人及び近畿建専連の事業運営に対し温かいご支援を賜っておりますことを心より厚くお礼申し上げます。

令和2年1月末以降、かつて経験したことのない新型コロナウイルス感染症の流行が世界的に拡大し、令和3年に入っても、なお、日本では、第4波、第5波の感染拡大が続き、「新型コロナウイルス感染防止対策」として、「緊急事態宣言」が、繰り返し発令されたところです。

国においては、昨年4月から医療従事者、5月には高齢者への「ワクチン接種」を開始し、順次一般の人々を対象に「職域接種」「集団接種」と感染予防対策が実施され、その効果もあり、現在では、新規感染者の発生を抑制できていますが、今後、冬の時期に第6波が懸念され、感染者に対する医療体制を整え、感染防止策の強化が求められているところです。

しかし、ビッグイベントである東京オリンピック・パラリンピックなどが、人と人との「3密」を回避するための感染症防止対策を講じ、無観客の中で開催されました。同様に、建団連、近畿建専連をはじめ各団体が実施する事業が見送られたり、中止したりと、関係団体においても大変な対応を余儀なくされたところです。誠に残念なことに、建団連、近畿建専連主催の令和4年新年互礼会の開催を昨年に続き、中止する事態となっています。

そのような状況に関らず、近畿建専連では、新型コロナウイルス感染症拡大の防止対策を講じながら、個別団体（組合）が抱える諸課題について、国土交通省近畿地方整備局建政部と個別組合16団体との意見交換会を実施することができ、各団体の現状や専門工事業者の切実な声を知っていただくことが出来ました。

また、令和4年2月に、一般社団法人建設産業専門団体連合会の主催で例年実施している「建設専門業の経営革新支援研修会」については、今日的課題である「建設キャリアアップシステム、働き方改革など最近の状況について」、「消費税のインボイス制度と建設業への影響について」及び「ダンピング対策と標準請負単価の改定」など、最近の建専連活動についての研修会を実施したいと考えているところです。

当法人及び近畿建専連の長年の取組みが評価され、官公庁で建設行政に携わる方々が、耳を傾けてくれるようになり、「職人の社会保険加入促進」「優秀な職人の発注面での評価」「技能労働者の賃金の指標である設計労務単価の9年連続上昇」のなど、我々下請や職人に光をあてる施策を次々と打ち出してくれています。

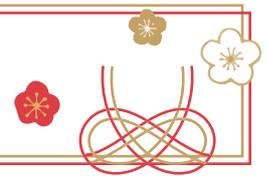
これからも、建設専門工事業における諸課題の解決に向けて、関係行政機関及び建設業団体に積極的に働きかけてまいります。

会員の皆様をはじめ関係団体の皆様には、これまで以上に、大阪府建団連、近畿建専連が実施する諸活動に対するご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息を願って、本年が、皆様や業界にとって明るく、よい年となりますよう祈念いたします。



青年部挨拶



大阪府左官工業組合
青年部長 藤田 敦士

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、青年部活動に格別のご配慮を賜り、誠にありがとうございました。

さて、昨年まで世間を騒がせていた新型コロナウイルスの脅威から、脱却する兆しがようやく見えてまいりました。

先進諸国ではワクチン接種が進み、それに比例する様に、経済の再活性化が各国で始まりました。

急激に動き出した経済状況に対し、各工場では生産や原材料確保がままならず、様々な物不足、価格高騰などの問題点も発生してはいますが、下向きな経済状況が続くよりは、明るい未来へつなぐ材料だと捉えるべきかもしれません。

我々、建設業においては、木材不足、鉄不足、樹脂不足、原油高騰など、建築に直結する部分は多く、今年の建築コストの増大は避けられないでしょう。

左官職人の減少は、この先も加速していき、2025年には全国で3万5千人。40年前の1975年頃は全国に30万人いた左官職人が、10分の1近くまで減少すると言われ、3万5千人の内の36%が60歳以上の高齢職人であると言われています。

職人数は減り、能率も上がらない、物価は上がる、経費は増える。それでも左官屋の需要は変わ

らないのです。需要は変わらないのに、供給だけが減っていく時代が続くのです。

2020年10月より、建設業許可を取得するための社会保険加入の実質的な義務化が開始され、公共事業においては週休二日制の導入。2023年10月からはインボイス制度の本格運用も始まります。

建設業で働く、いわゆる日給月給の職人さんたちの立場はどんどん厳しい状況に追い込まれ、新たに採用する職人は社員にするのが当たり前。ひと月に働ける日数は減っていく為、会社の売り上げは厳しくなる一方。

この現実を目の前に、我々がすべきことは、なんでしょうか？

まず、職人さんの生活を守る、若い人、世間に建設業は儲かるとイメージを植え付けていく。

その為には、適正な単価で受注する事が、我々の最低限の目標であり、最大限に努力すべき事ではないでしょうか。

2022年はコロナ明け元年の年になると、私は思っております。

今年の青年部活動においては、左官のPR活動、技術の研究、適正単価受注の推進を念頭に置き、活動していく所存です。

どうか、旧年と変わらぬ、青年部活動へのご協力、ご指導をよろしくお願い申しあげ、本年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

日左連青年部からのお知らせ

日左連青年部幹事会勉強会 (2021年11月13日開催)

テーマ「今知らないと絶対損する、左官職人の減少と今後の仕事量」

日左連青年部では左官業界の現状や将来について、日々考え意見及び情報交換を行っております。今回は建設業界全体で抱えている人手不足の問題について勉強会を開催いたしました。

平成27年国勢調査(2015年)抽出詳細集計(就業者の産業(小分類)・職業(小分類)など)

65 建設・土木作業従事者	総数(15歳以上年齢)	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳
651 型枠大工	46,010	1,330	2,380	2,290	3,450	5,090	6,210	4,990	4,220
652 とび職	107,840	5,790	13,150	12,060	14,360	13,760	13,570	9,890	6,930
653 鉄筋作業従事者	32,520	870	2,430	2,260	3,240	3,720	4,500	3,490	3,090
661 大工	353,980	2,920	8,630	12,650	21,940	34,170	38,220	27,370	29,750
662 ブロック積・タイル張従事者	27,810	340	930	1,310	1,670	2,600	3,240	2,610	2,090
663 屋根ふき従事者	20,560	260	660	1,140	1,650	2,330	2,800	2,260	2,020
664 左官	73,630	660	1,550	2,020	3,190	4,530	6,230	4,560	4,430
665 畳職	14,610	50	260	350	540	1,080	1,270	1,340	1,150
666 配管従事者	236,170	2,400	10,140	12,970	20,910	28,840	37,180	28,740	21,960
681 土木従事者	514,770	8,650	23,160	28,430	38,390	56,440	69,760	55,690	53,040
682 鉄道線路工事従事者	24,560	590	2,820	3,110	2,450	2,550	2,590	1,690	2,160
68a その他の建設・土木作業従事者	598,750	7,920	27,100	36,670	49,670	68,180	92,430	76,230	60,100

(内:女性)

651 型枠大工	630	10	30	-	40	30	60	120	80
652 とび職	900	70	70	60	70	40	50	100	80
653 鉄筋作業従事者	520	-	-	40	60	40	50	40	20
661 大工	3,550	90	330	330	380	360	330	250	280
662 ブロック積・タイル張従事者	810	-	20	30	30	30	110	60	40
663 屋根ふき従事者	800	-	-	-	-	60	110	40	160
664 左官	1,540	-	20	30	50	70	110	120	80
665 畳職	1,450	-	-	100	40	100	100	140	130
666 配管従事者	3,330	50	220	160	270	370	410	420	290
681 土木従事者	8,160	130	470	620	450	690	910	860	950
682 鉄道線路工事従事者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
68a その他の建設・土木作業従事者	22,320	410	990	1,400	1,660	2,400	3,390	2,550	1,850

図1: 新設住宅着工戸数の実績と予測結果(全体)



出所) 実績値は国土交通省「住宅着工統計」より。予測値はNRI

1975年（昭和50年）では全国に左官職人は約30万人で、バブル崩壊の始まった1990年（平成2年）には約20万人、リーマンショック後の2010年（平成23年）には約89,000人まで減少いたしました。

さて、2015年（平成27年）の国勢調査によると全国の左官職人は73,630人となっております。この調査の数量だけで試算すると、5年後の2020年（令和2年）に70歳で引退と仮定すると73,630人から50,750人に減少して31%減となり、10年後の2025年（令和7年）には35,270人となり52%減で、そのうち60歳以上が12,540人となって全体の約36%を占めることになり、左官職人の高齢化が進んでることが分かります。

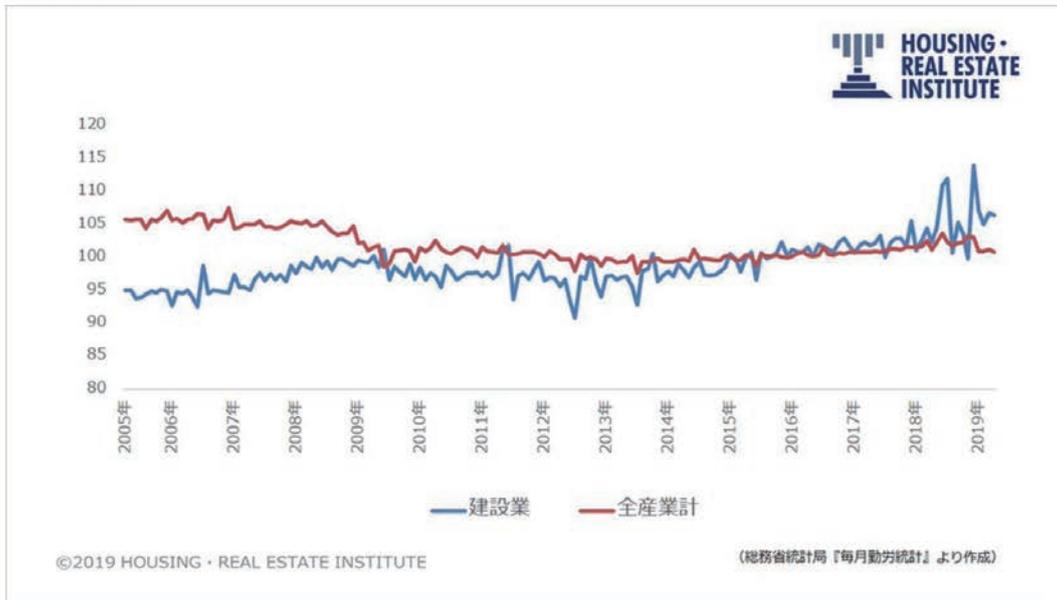
55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	平均年齢	(再掲)65歳以上	(再掲)75歳以上	自衛隊営舎内居住者の単独有配
4,420	5,920	4,070	1,290	260	70	30	47.5	5,710	350	940
5,810	6,110	4,480	1,490	300	120	30	39.7	6,420	450	1,110
2,910	2,680	2,310	760	210	60	-	45.0	3,340	270	800
41,410	63,450	48,620	16,620	6,270	1,790	170	52.4	73,470	8,230	2,540
2,500	4,190	4,050	1,830	320	90	30	51.6	6,330	450	240
2,320	2,370	1,530	780	280	160	10	48.7	2,760	450	110
8,110	15,480	14,540	6,390	1,600	310	40	55.9	22,870	1,940	670
1,300	1,730	2,240	1,800	980	410	120	57.3	5,550	1,510	100
21,860	23,490	18,820	6,440	1,920	450	70	47.2	27,690	2,440	1,890
58,590	63,010	42,140	12,790	3,880	650	150	47.9	59,600	4,670	8,640
3,820	1,890	800	70	10	-	-	42.2	880	10	510
56,540	59,840	42,400	16,070	4,190	1,110	320	46.9	64,090	5,620	8,300
100	80	80	-	-	-	-	50.8	80	-	-
100	110	150	-	-	-	-	46.9	150	-	-
160	80	30	-	-	-	-	49.5	30	-	-
350	520	340	10	-	-	-	45.1	350	-	-
110	180	190	-	-	-	-	54.1	190	-	-
150	150	120	-	-	-	-	54.7	120	-	10
190	490	370	10	-	-	-	56.5	380	-	-
200	250	380	20	-	-	-	54.5	390	-	-
320	390	430	10	-	-	-	47.4	430	-	40
970	1,040	1,070	10	-	-	-	48.2	1,090	-	10
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,210	2,550	1,670	920	200	90	20	47.7	2,910	320	100

また野村総研が発表している新設住宅着工戸数の実績と予測結果によりますと、2015年に92万戸あった着工戸数が5年後の2020年には81万戸となり約12%減少となり、10年後の2025年には75万戸となって約18%の減少となっております。

先ほどの左官職人の減少の割合と比較すると、新築住宅の着工戸数が2020年に12%減少することに対して左官職人は31%減少、2025年には着工戸数が18%減少に対して左官職人は52%減少しております。物件数の減少よりも多い割合で左官職人が減少する形となっております。近年の建物のPC化や施工を簡素化されたことにより左官工事が減ってきたとはいえ、明らかに左官工事の労務不足が顕著に表れています。

建設業の人件費は大きく上昇中

賃金指数の推移



上図は、建設業の賃金指数と全産業計の賃金指数の推移を比較したグラフです。賃金指数を求める毎月勤労統計は全数調査ではなくサンプル調査となっているため、抽出された事業所によって変動する可能性もあります。建設業の賃金指数が2018年に大きく上下している所がその調査方法による影響かと考えられます。しかし、俯瞰的に見ると産業計では賃金指数が横ばいになっているのに対して、建設業の賃金指数は右肩上がりになっています。やはり各産業の中でも建設業が特に人手不足の影響が大きいのではないのでしょうか。また、人手不足自体は深刻な問題ですが、賃金上昇につながるのはい良い傾向だと言えるかもしれません。

オリンピックに向けた公共事業の影響もあり、今後賃金上昇とそれに伴う建設工事費の上昇がしばらく続くのではないかと考えられます。経済の基準指数を担う建設工事費デフレーターの変動には、オリンピック後も要注目であると思います。

賃金指数の推移を見ると、全産業の賃金推移が横ばいになっておりますが建設業では少しずつありますが右肩上がりとなっております。この表から人手不足は深刻な問題ではありますが賃金上昇につながる傾向だと読み取れます。

また最近では原料や原油が高騰して材料のコスト等が上がっております。そして高齢化により作業効率も低下してきております。経営者の負担する様々な経費が膨らむ一方です。

受注競争で値下げやダンピングをしている場合にはありません。若手入職者が増えるように、この業界が魅力的な業界になるように適正な価格で左官工事を受注し、適正な賃金を左官職人に払えるように努めないといけないと思います。

令和3年組合下期事業報告

(7/1~12/31)

1. 7月2日(金) 技能検定 1・2級 実技講習会 (大阪府港湾教育訓練センター)
【受講者：46名】 ◆別紙①に概要を掲載
2. 7月4日(日) 技能検定 1・2・3級 実技試験 (大阪府港湾教育訓練センター)
【受験者：68名】 ◆別紙②に概要を掲載
3. 7月15日(木) 近畿地方整備局幹部との意見交換会 (建団連会館) 【参加者：22名】
4. 7月19日(月) 全国左官タイル塗装業国民健康保険組合 大阪府左官支部総会
5. 8月17日(火) 技能検定 1・2級 学科講習会 (エルおおさか)
【受講者：52名】 ◆別紙③に概要を掲載
6. 10月2日(土) 建設殉職者慰霊法要 (高野山) 【参加者：46名】
7. 10月17日(日) おおさかもものづくりコレクション2021 (サンライズビル)
【参加者：36名】 ◆別紙④に概要を掲載
8. 11月11日(木) 近畿地方整備局との個別の意見交換会 (建団連会館) 【参加者：13名】
9. 11月26日(金) 合同出前講座 (修成建設専門学校)
【受講者：59名】 ◆別紙⑤に概要を掲載
10. 11月30日(火) 合同出前講座 (西野田工科高校)
【受講者：56名】 ◆別紙⑤に概要を掲載
11. 12月14日(火) 合同出前講座 (布施工科高校)
【受講者：34名】 ◆別紙⑤に概要を掲載

◆下期事業報告 (別紙)

① 技能検定1・2級 実技講習会の概要

7月2日(金)、「大阪府港湾教育訓練センター (大阪市大正区)」において、技能検定の実技講習会を開催したところ、1・2級の受験生46名が参加しました。



② 技能検定1・2・3級 実技試験の概要

7月4日(日)、「大阪府港湾教育訓練センター (大阪市大正区)」において、令和3年度技能検定(左官作業)の実技試験を実施しました。

・受験生：1級36名、2級21名、3級11名 計68名



③ 技能検定1・2級 学科講習会の概要

8月17日(火)、「エルおおさか (大阪市中央区)」において技能検定学科講習会を開催したところ、1・2級受験対象者52名が受講しました。



④ おおさかのものづくりコレクション2021の概要

10月17日(日)、「サンライズビル (大阪市中央区)」で開催された大阪府職業能力開発協会主催の「おおさかのものづくりコレクション2021」に参加し、「しっくい黒板づくり教室」を開催したところ、36名の小学生・保護者等が参加されました。



⑤ 合同出前講座の概要

11月26日(金)：修成建設専門学校(Shusei Construction College)の学生59名、11月30日(火)：西野田工科高校(Nishinoeda Technical High School)の生徒56名、12月14日(火)：布施工科高校(Furukawa Technical High School)の生徒34名を対象に、「鉄筋・型枠・とび、圧接・左官」の5職種について実技講習を実施しました。

• 11/26 修成建設専門学校



• 11/30 西野田工科高校



• 12/14 布施工科高校





大阪府左官工業組合
理事 松崎 聡

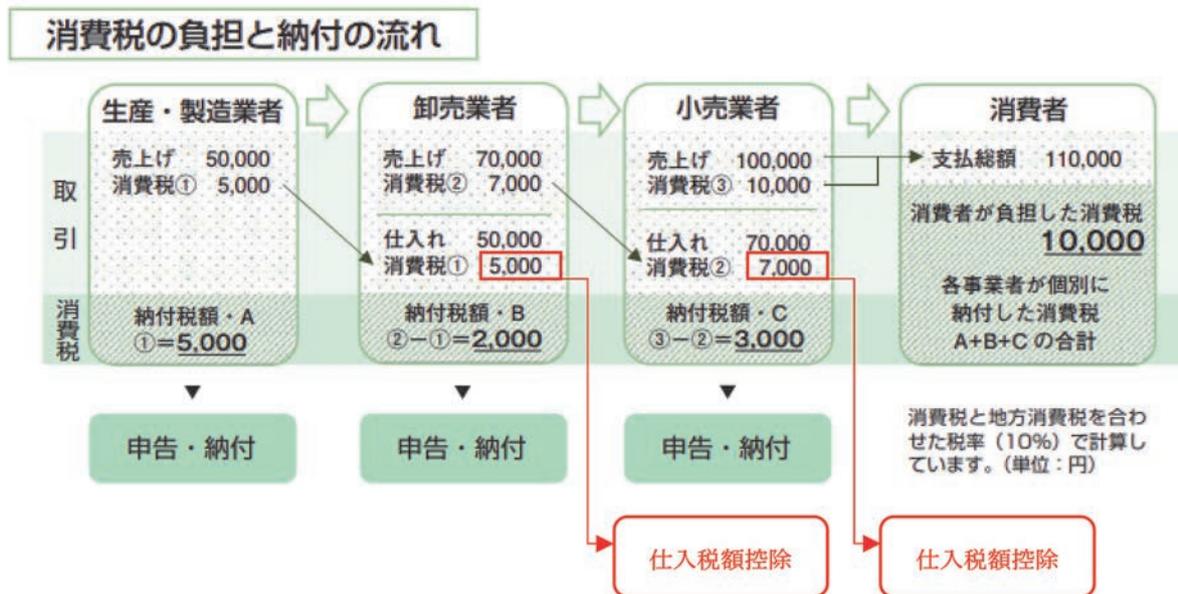
ズバリ！あなたにも関係ありますよ

インボイス制度とは

単一税率だった消費税が標準税率10%と軽減税率8%の複数税率になりました。

このような納税を適切に行うために、消費税の仕入税額控除の方式として令和5年10月1日から『インボイス制度』が導入されます。

仕入税額控除とは、売上の消費税から仕入のために支払った消費税を差し引いて計算し、二重課税を防ぐ制度です。



国税庁 適格請求書等保存方式の概要 インボイス制度の理解のためにー (パンフレット) (令和3年7月) より引用

適格請求書発行事業者

『適格請求書』(インボイス)は仕入税額控除を行うための要件となる請求書となります。

適格請求書を交付できるのは、「適格請求書発行事業者」に限られます。

適格請求書発行事業者となるには、課税事業者であっても税務署での登録申請手続きが必要となります。なお、課税事業者でなければ登録を受けることはできません。

免税事業者は、消費税課税事業者選択届出書を提出し、課税事業者になることを選択するとともに登録申請手続きを行う必要があります。

免税事業者とは、消費税の納税を免除されている事業者（その課税期間の基準期間における課税売上高が1,000万円以下の事業者）です。

インボイス制度は、令和3年10月1日から登録申請可能となっています。

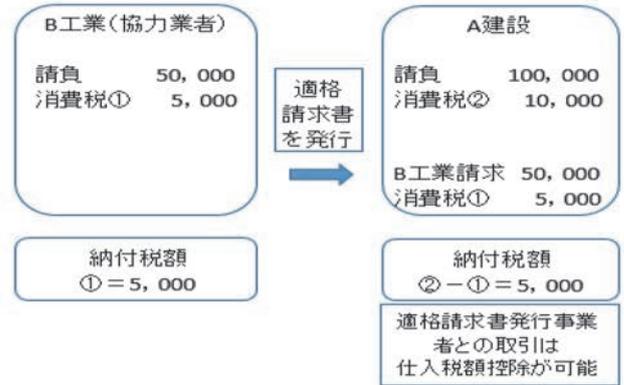
注意点

適格請求書発行事業者しか適格請求書を発行できない。

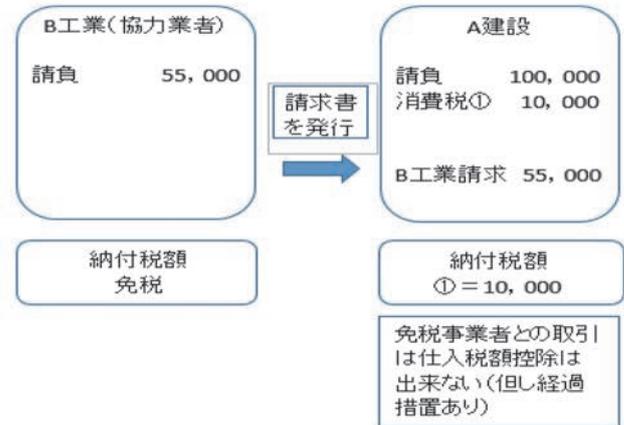
免税事業者との取引については、仕入税額控除が出来なくなり発注事業者の負担が大きくなる。

免税事業者が適格請求書発行事業者登録を行うと納税義務が生じる。

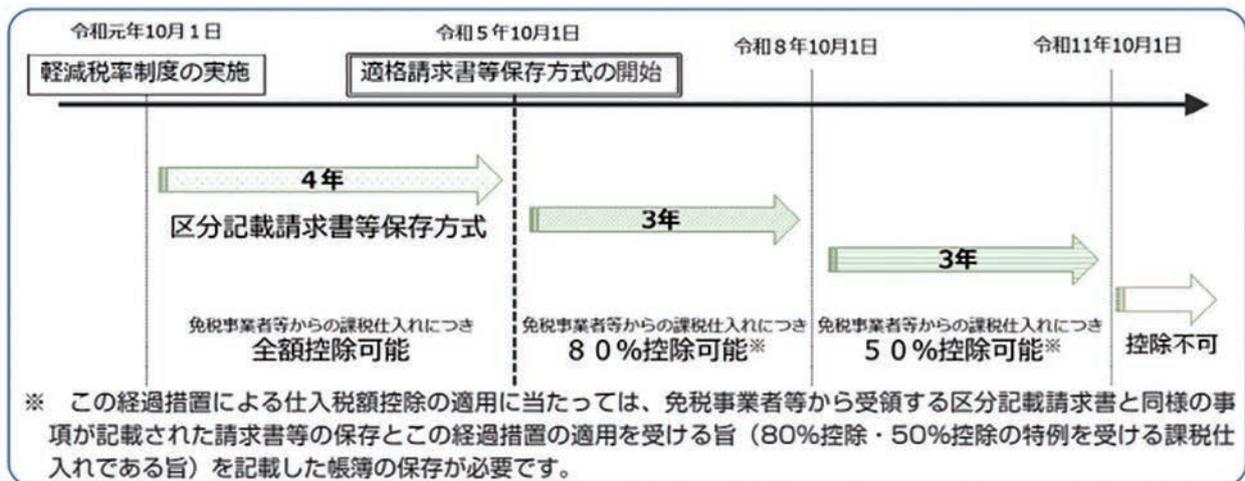
協力会社が「適格請求書発行事業者」の場合



協力会社が「免税事業者」の場合



免税事業者等からの課税仕入れに係る経過措置



適格請求書等保存方式の概要 インボイス制度の理解のためにー (パンフレット) (令和3年7月) から引用

建設業界では、『一人親方』が大勢いらっしゃいます。

一人親方の多くは、年間の課税売上高1,000万円以下の方が大多数ではないでしょうか。

一人親方が免税事業者のままなのか、適格請求書発行事業者に登録するのか、選択する時期に来ています。

一人親方が適格請求書発行事業者登録をするには早めの対応が必要です。

一人親方が課税事業者か免税事業者かで、仕事を発注する会社（元請側）の負担は大きく変わってきます。

今後どうするのか早めの決断が必要です。

9 インボイス制度特設サイト

国税庁ホームページのインボイス制度特設サイトでは、

- ① 説明会の開催案内
 - ② インボイス制度について解説した動画（国税庁動画チャンネル）
 - ③ インボイス制度に関する取扱通達やQ&A
- などを随時掲載しています。



特集 インボイス制度

令和5年10月1日から、消費税の納入形態申請の方式としてインボイス制度が導入されます。適格請求書（インボイス）を発行できるのは、「適格請求書発行事業者」に限られ、この「適格請求書発行事業者」になるためには、登録申請書を提出し、登録を受ける必要があります。

※登録申請書の提出が可能となるのは、令和3年10月1日(金)以降です！！

全国どこからでも参加可能なオンライン説明会にご参加ください！

Youtube 国税庁動画チャンネル

インボイス制度に関するお問合せ先

インボイス制度に関する一般的なご質問やご相談については、消費税課税課等インボイス制度情報相談センターで受け付けております。

【フリーダイヤル】
0120-209-503（無料）
【受付時間】
9:00～17:00（土日祝除く）

税務署にて面談相談（具体的に書類や帳簿関係を確認する必要があるなど業務での内容が複雑な相談）も受け付けております。

国税庁

オンライン説明会とは

- 国税当局において、事業者の方にインボイス制度をご理解いただくため、WEB形式による説明会（以下「オンライン説明会」といいます。）を実施しています。
- 全国どこからでもオンライン説明会に無料で参加することができます。



適格請求書等保存方式の概要 インボイス制度の理解のためにー（パンフレット）
（令和3年7月）から引用

未来（あした）に向かって

前情報委員会委員長（監事） 渡邊 正樹

一昨年突如として世界を震撼させたコロナ禍が今なお続いている。

これも人類の進化がもたらした脅威の副産物なのか。我々は、地球の自然を守っていかなければならない、今生きているものの責任として……

世の中が順風満帆の時は、特別に何も考えずに生活している。

人間は、苦境に立たされた時に初めて知恵を出す。そして新しい生き方を見出す。

この度のリモート会議のあり方しかり。日々の生活しかり……

今我々は、業界の高齢化、人手不足等多くの問題を抱えている。言われ続けて久しいが一向に抜本的な進化が見えないように感じる。何とかなると考えるのか！

今一度おかれていた環境に立ち向かって行動しましょう。団結して進みましょう。

『令和元年に、流行語大賞にONE TEAMが選ばれた。組合の生い立ちを知り今を知る。歴史を振り返り、そして今をどう生きるか。我々を取り巻く環境問題は、山積している。

いまこそONE TEAMとして結束し、問題解決に立ち向かわねばならない。』

これは、令和2年新年号の編集後記です。

今回は、ここ数年の一口コラムを取り上げます。

当時を思い起こし、次なるエネルギーに活かしてほしいと願う次第です。



H18.8.1 (54号) 掲載

編集後記

今年は何年にもない長雨そして各地に大きな被害をもたらした集中豪雨。
 梅雨明けも近畿は、七月三十日ごろと、全く自然界のリズムが狂っている様に思う。
 そして頻繁に起こる残酷な事件……
 そのような中で青年部の方々に参加してもらい座談会を久しぶりに開催させていただき紙面に紹介させてもらいました。彼等からは、紙面では伝えることの出来ない前向きな姿、生きていこうとするほとばしる魂。……もともと自然界との調和のなかで伝統・歴史ある左官業を見つめなおしていきたいといった気持ちを感じられた、ひと時でした。高齢化問題、単価問題、生き残るための課題。
 みんなで知恵を出し合って明るい五年後、十年後としたいものです。

H21.8.1 (60号) 掲載

一言コラム

七月十六日
 「取り戻そう ものづくりの誇り」と題して集会が開かれた。
 五時三十分開会予定 果たして何人の人が、来てくれるだろうか！
 会場が、いっぱいになるだろうか？
 開会時間も迫り待つ気持ち
 不安と期待でいっぱい！
 時と共に高まる気運
 あの熱気！ あの高まり
 みんな、良い仕事をするんや！
 ものづくりに、誇りを持ちたいんや！
 それぞれに思いを持った人々が、
 なんと一三〇〇人も集まった
 みんなで関西の景気を持ち上げたい。
 そんな暑いあつ〜い一日でした。

H22.8.1 (62号) 掲載

一言コラム

暑中お見舞い申し上げます。
 今年の梅雨は、ゲリラ豪雨が、再三再四 ひとたび梅雨明けとなれば、連日の猛暑、酷暑と……地球異変と感ずるのは、私だけであらうか
 以前にもコラムで書いた
 「今、世界各地で深刻な、自然破壊が続いている。地球規模の温暖化もはつきりしている。その原因の多くは、間違いなく人間が、作っている。
 自然を見つめ直し、私たち人間がしなければならぬことを……」
 (生命がめぐる星より)
 なんとかしなければ……
 われわれは、左官業を通じて我々の住む地球に、自然にマッチした優しい素材をどんどん取り入れより良い生活住空間をつくらねばならない。
 急がなければならない……

H23.8.1 (64号) 掲載

一言コラム

我々を取り巻く環境は厳しさを増すばかり

東日本大震災に揺れた三月十一日

国を挙げての復旧復興

未だ解決しない福島原発

そして各地へ広がる余波と追い討ちをかける

かのような被災地周辺への集中豪雨

自然界も立ち枯れのようにである。

地球が怒っている・・・

しかし、先日のなでしこジャパンのあきらめ

ない勇気に国民全体が心を打たれた。

いま我々は、立ち止まるわけには行かない。

こんな時こそみんなで一人ひとりの力を合わ

せて進まなければならない!

我々業界も同じ、今こそ皆さんと力を結集し

業界復興を成し遂げなければならない。

これから続く暑い夏 力を合わせて頑張りま

しょう!!

H25.8.1 (68号) 掲載

一言コラム

左官業には、古い歴史がある。職人、職人集団を大切にしてきたから今がある。職人が、技術をつくってきた。それをこれからも脈々と受け継がれていかなければならない。新しい次代の流れのなかで、今後も人に優しく、環境にやさしい気持ちをもって次のステップに繋げていきたい。問題を不平とか不満に置きかえてしまえば、進歩はない。これは、課題だと考え、その課題をプラスにして行きましょう。組合にとってもいまが、プラスに転じる正念場です。「悪貨は良貨を駆逐する。」皆で力を合わせて頑張りましょう。(文責・渡邊)

H27.1.15 (70号) 掲載

一言コラム

平成の大修理を終えた姫路城。築城以来、今もその美しい姿を保ちつづけているのは、城を守りたいという人々の強い思いの証だと思います。

伝統のものづくりの「技」「こころ」そして「ひと」を次の世代へつなぐことがわれわれ大阪府左官工業組合の使命と感じる。組合員ひとりひとりが、何を思うか…。

昨年の結束を基に、更に「業界を良くする！」という強い信念で行動するのが我々の使命であり、飛躍への一里塚と感じる。良い年にしましょう。

H30.1.15 (76号) 掲載



次代を担う若年層の不足と業界の高齢化が、語られて久しい。国の施策も思うようにならない。なんとかしなければと言う気持ちは、皆さんも同じだと思います。

しかし、我が大阪府左官工業組合の活動の根幹をなしているのは、青年部のひと達であり、この若い力なくしては、何も語れない。各種行事をなす礎となっている。

次代を担う彼等にバトンをきちっと渡すのは、我々事業主の責務です。業界継承を駅伝に例えるなら、まさしく先人から受け継いだバトンを正しく渡す責任がある。

業界の更なる発展を願うひとりです。一人では、何も出来ない。今こそみんなの力で業界に新しいうねりを起こしましょう。
(情報委員長 渡邊)

H30.8.1 (77号) 掲載

まっすぐに延びた一本の線路と坂上の雲、その先には、喜び、悲しみ……。

多種多様の世界が広がります。

業界を良くする為の難題が山積、とりまく諸問題に立ち向かい一本のレールにのって素晴らしい^{あした}未来を切り拓きましょう。



おめでとうございます

2021年表彰受賞者

(1/1~12/31)

叙勲 (瑞宝単光章)

鳴田 聡 氏 (株)島田工作所

叙勲 (瑞宝単光章)

下舞 一弘 氏 南晃工業(株)

建設事業関係国土交通大臣表彰

吉川 昌伸 氏 (株)亀井組

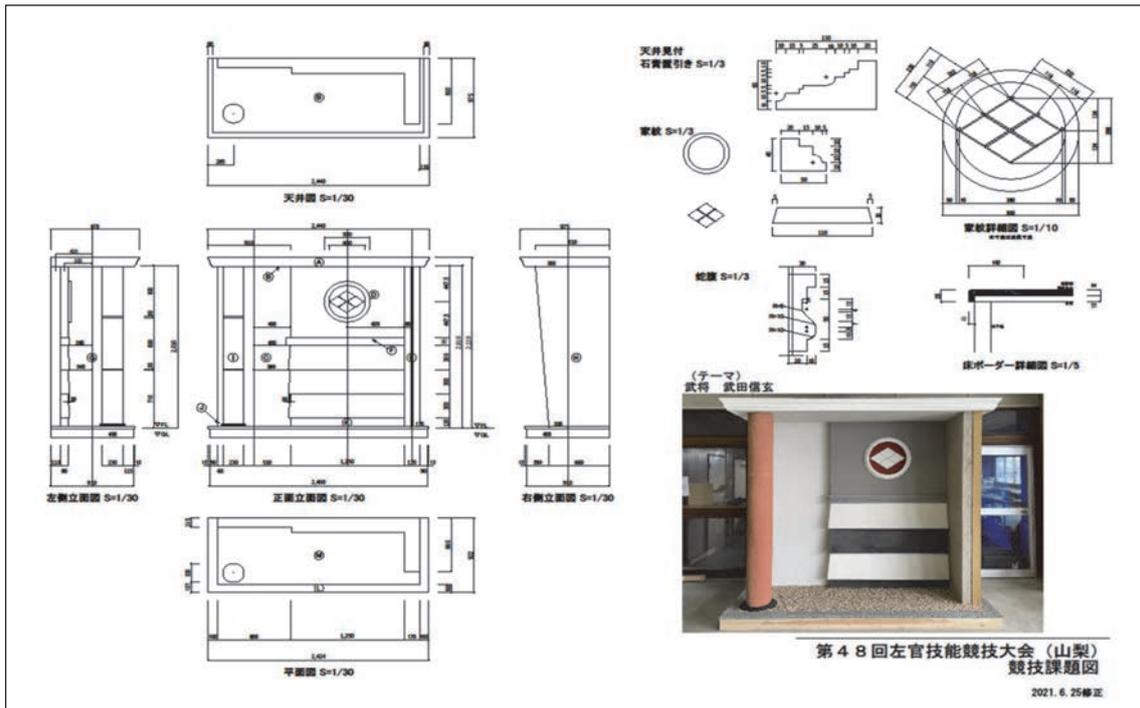
大阪府優秀技能者知事表彰
(なにわの名工)

大川内貴裕 氏 (株)イスルギ

第48回 全国左官技能競技大会

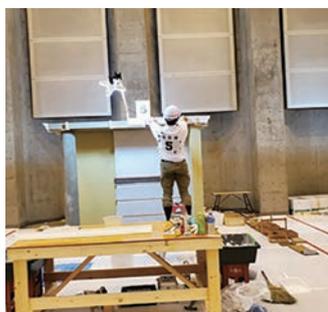
第48回全国左官技能競技大会が令和3年10月29日から3日間の日程で山梨県アイメッセ山梨で開催されました。そこでなんと、近畿ブロック代表の(有)藤木工業の長井選手が前回大会の雪辱を果たし見事、優勝されたので報告させていただきます。

課題図面 今回は武将 武田信玄をイメージしての課題となっています。



本来であれば昨年開催予定であった本大会が新型コロナウイルス蔓延の為に中止され、今年も中止と噂された中での無事開催となりました。しかしながら依然としてコロナ禍が継続する状況であり、参加選手が10名から7名に減った開催となりました。

課題は時間内に各工程の記載してある施工内容を順番に関係なく選手それぞれがこなしていくという形式で実施されました。各選手が工程内で違う作業をしている今までに無い見慣れない光景での競技進行となっていましたので審査員並びに補佐員共に大変な印象を受けました。そんな中、終始落ち着いた施工で見事に優勝の栄冠を勝ちとられた長井選手には心から敬意を表したいと思います。おめでとうございます。



第48回全国左官技能競技大会 日程表 (予定)

2021.9/16修正

日程	内容	開始及び終了時間	打切り時間	所要時間
10月27日 (水)	課題製作準備期間 (会場設営・器材搬入・架台下地製作等)	9:00~17:00		8時間
10月28日 (木)	課題製作準備期間 (下塗作業等) 合同委員会 (全実行委員と審査委員集合) 終了後に架台引渡し	9:00~17:00 15:00~ 16:30~		8時間 1時間30分
10月29日 (金)	開会式・課題抽選・競技準備	9:00~11:30		2時間30分
	昼食・休憩	11:30~12:30		1時間
	第一工程 焼石膏置き作業 墨出し・墨打ち・糸張り 腰見切り蛇腹中塗り 鎧壁つけ送り 軒蛇腹加工取付け補修 袖壁こずら目地取付け 袖壁内ジョイント処理	12:30~ 17:30	17:40	5時間
	終礼	17:50~		
10月30日 (土)	朝礼	8:00~		
	第二工程 腰見切り蛇腹洗出し仕上げ 天井仕上げ 正面左壁ジョイント処理 正面右壁上部中塗り 鎧壁中塗り 袖壁内シーラー処理	8:10~ 12:00	12:10	3時間50分
	昼食・休憩	12:00~13:00		
	第三工程 巾木モルタル仕上げ 袖壁内シラス壁仕上げ 正面左壁下塗り 袖壁外チリ廻り 角測り 家紋加工取付け補修 擬石作成 床ポーター下塗り	13:00~ 16:20	16:30	3時間20分
10月31日 (日)	終礼	16:40~		
	朝礼	8:00~		
	第四工程 丸柱掻き落とし塗り付け 鎧壁仕上げ 袖壁外仕上げ 正面左壁仕上げ 家紋中仕上げ 家紋外仕上げ 床ポーター洗出し仕上げ 丸柱掻き落とし仕上げ 床砂利敷き込み ※途中、昼食・休憩12:00~13:00あり	8:10~ 16:00	16:10	6時間50分 (昼食・休憩時間を除く)
	審査	16:20~ 16:30~		
11月1日 (月)	成績発表 (競技会場内)	9:00~		
	表彰式 (打上会は中止)	10:00~12:00		



↑
Youtube

コロナ禍の折、今大会を開催に導いて頂きました一般社団法人日本左官業組合連合会担当役員各位並びに担当ブロック会各位、補佐員の方々のご尽力に深く感謝致します。また大会の様子はYoutubeにて生配信しておりました。チャンネル登録も併せてよろしくお願い致します。

保険料

医療分(月額)

基礎賦課額 + 後期高齢者支援金賦課額

事業主 **18,500円**

従業員 第一種 **15,200円**

第二種 **11,000円**

※4月1日現在25才未満の従業員

家族(1人につき)
(ただし、一世帯につき
6人目以降は無料) **4,400円**

介護分(月額)

3,200円

出産育児一時金

一出産につき

450,000円

*協会けんぽより、30,000円高い!

保健事業

- 生活習慣病予防健診(特定健康診査・特定保健指導)の補助
- インフルエンザ予防接種の補助
- 健康家庭の表彰
- 育児誌の配付
- 出産記念品の贈呈
- 医薬品の斡旋

葬祭費

●組合員* → **100,000円**

●家族 → **70,000円**

*加入後3か月未満70,000円

傷病手当金が変わります!

組合員が病氣やケガなどで入院した場合

1日**4,000円**

最大**45日まで**支給されます。

★入院1日目からの支給になります。

★入院をした組合員には国保組合より申請のお知らせをお送りします。お名前等を記入して申請してください。

★医師の証明や事業主の証明は不要です。(証明が必要な場合もあります)



左官・タイル・煉瓦・塗装業で働く人とその家族の人が加入できます。

国保組合 に入りましたよ!



お問合せはお近くの支部までお気軽に!

全国左官タイル塗装業国民健康保険組合

詳しくは国保組合ホームページをご覧ください。 <https://www.sttkokuho.or.jp>



正会員 (順不同)



**有限会社
アートプasterオザキ**

代表取締役
尾崎 晃洋

会社 〒571-0007 門真市北岸和田3丁目3番8号
電話 072 (884) 4174 FAX 072 (884) 4175



株式会社 石田工業

代表取締役
石田 英次

会社 〒534-0016 大阪市都島区友測町2丁目7番25号
電話 06 (6928) 2932 FAX 06 (6921) 3207
自宅 〒534-0016 大阪市都島区友測町2-4-22
電話 06 (6928) 1823



株式会社 石橋工業

代表取締役
石橋 渡

会社 〒579-8003 東大阪市日下町7-7-33
電話 072 (982) 1737 FAX 072 (985) 2310
URL <http://ishibashi-kogyo.main.jp/>
自宅 〒579-8003 東大阪市日下町7-7-33
電話 072 (982) 1737 FAX 072 (985) 2310



株式会社 イスルギ

取締役大阪支店長
磯辺 圭司

会社 〒530-0043 大阪市北区天満3丁目8番13号
電話 06 (6351) 5857 FAX 06 (6351) 5864
URL <http://www.k-isurugi.co.jp>



株式会社 植木組

代表取締役
北谷 吉弘

会社 〒553-0004 大阪市福島区玉川3丁目6番16号
電話 06 (6443) 2886 FAX 06 (6443) 2888



株式会社 邑智組

代表取締役
邑智 保則

会社 〒554-0021 大阪市此花区春日出北1丁目12番11号
電話 06 (6463) 2781 FAX 06 (6461) 7635



株式会社 OSHIROX

代表取締役
牧野 宰之

会社 〒559-0011 大阪市住之江区北加賀屋4丁目1番55号
電話 06 (6690) 7372 FAX 06 (6690) 7373
URL <http://oshirox.jp>



株式会社 海原工業

代表取締役
増田 裕樹

会社 〒530-0041 大阪市北区天神橋3丁目7番18号
電話 06 (6351) 8597(代) FAX 06 (6358) 3884
URL <http://www.kaibarakogyo.co.jp/>
E-mail masuda@kaibarakogyo.co.jp



正会員 (順不同)

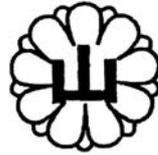


株式会社 亀井組

取締役本店長

吉川 昌伸

会社 〒530-0016 大阪市北区中崎2丁目1番17号
 電話 06 (6371) 1871 FAX 06 (6371) 1886
 URL <http://www.kameigumi.co.jp/>



株式会社 菊山組

代表取締役

菊山 一男

会社 〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺5丁目30番33号
 電話 06 (6697) 4917 FAX 06 (6697) 4938
 URL <https://kikuyamagumi.co.jp/>



株式会社 北平組

代表取締役

北平 勝彦

会社 〒666-0112 兵庫県川西市大和西4-15-6
 電話 072 (747) 4411 FAX 072 (747) 5759



株式会社 木下工業

代表取締役

阪本 真治

会社 〒564-0023 吹田市日の出町12の6
 電話 06 (6170) 7490 FAX 06 (6170) 7492



有限会社 國松左官工業

代表取締役

國松 浩幸

会社 〒562-0004 箕面市牧落3-11-12
 電話 072 (722) 8091 FAX 072 (722) 8215
 自宅 〒562-0004 箕面市牧落2-14-17
 電話 072 (725) 5121 FAX 072 (725) 5121



株式会社 興進

代表取締役社長

田畑 繁也

会社 〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目1番22号
 電話 06 (6942) 0372 FAX 06 (6942) 0374
 E-mail kousin@h2.dion.ne.jp



有限会社 幸伸社

代表取締役

原 伸幸

会社 〒581-0868 八尾市西山本町2丁目4-14
 電話 072 (996) 5558 FAX 072 (924) 3238



左官工藝 原

代表

原 慶介

会社 〒640-8256 和歌山市土佐町3丁目20-3
 電話 073 (460) 9352 FAX 073 (433) 7141
 URL <http://sakankougei-hara@nike.ennet.ne.jp>
 自宅 〒640-8256 和歌山市土佐町3丁目20-3
 電話 073 (460) 9352 FAX 073 (433) 7141



正会員 (順不同)



株式会社 佐藤組

代表取締役

佐藤 道章

会社 〒569-0087 高槻市千代田町30番1号
電話 072 (671) 1405 FAX 072 (675) 5856
E-mail satou_co@d2.dion.ne.jp
自宅 〒569-0088 高槻市天王町32番44号
電話 072 (628) 2399 FAX 072 (628) 2399



株式会社 島田工作所

代表取締役

嶋田 聡

会社 〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通3丁目1-25
電話 078 (575) 5822 FAX 078 (575) 5864



進濃工業株式会社

取締役社長

小川 久徳

会社 〒572-0025 寝屋川市石津元町13-30
電話 072 (815) 0700 FAX 072 (815) 0701
URL <https://shinnoh-kougyou.info/>



株式会社 伸和工業

代表取締役

宮岡 学

会社 〒561-0834 豊中市庄内栄町3-24-5
電話 06 (6152) 6112 FAX 06 (6152) 6114
E-mail kksinwa@themis.ocn.ne.jp



株式会社 須崎組

代表取締役

須崎 仁之

会社 〒661-0953 尼崎市東園田町9丁目39-4
電話 06 (6494) 1818 FAX 06 (6494) 1844
E-mail suzakigumi@hcc5.bai.ne.jp



セトウチ工業株式会社

代表取締役

福富 喜三郎

会社 〒590-0907 堺市堺区緑町1丁目20番地
電話 072 (228) 1558 FAX 072 (228) 1567
自宅 〒599-8271 堺市中区深井北町3281番地
電話 072 (278) 5447 FAX 072 (278) 5447



株式会社 泉州工業

代表取締役

平松 孝男

会社 〒593-8328 堺市西区鳳北町10丁目29番地の1
電話 072 (264) 7006 FAX 072 (264) 4540



株式会社 大栄左官工業所

代表取締役

高村 信一

会社 〒661-0022 尼崎市尾浜町1丁目4番8号
電話 06 (6429) 0233 FAX 06 (6426) 3380
E-mail daiei-sakan6426@helen.ocn.ne.jp



正会員 (順不同)



有限会社 高橋組

代表取締役
高橋 一郎

会社 〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-1-10 ユニ船場702号
電話 06 (6233) 0006 FAX 06 (6233) 0007
URL <http://www.takahashigumi.net>



株式会社 竹原工業

代表取締役
竹原 悟

会社 〒661-0022 尼崎市尾浜町3-29-33
電話 06 (6423) 7473 FAX 06 (6423) 7478



田村左官工業株式会社

代表取締役
田村 多喜志

会社 〒569-0065 高槻市城西町4番11号
電話 072 (676) 2012 FAX 072 (675) 2651
URL <http://www.tamura-sakan.com>



有限会社 唐仁原工業

代表取締役
唐仁原 秀夫

会社 〒580-0015 松原市新堂5丁目68-1
電話 072 (334) 9004 FAX 072 (334) 9005
自宅 〒580-0042 松原市松ヶ丘2丁目15-22
電話 072 (334) 5702 FAX 072 (334) 3540



株式会社 中川組

代表取締役
中川 博志

会社 〒583-0856 羽曳野市白鳥2丁目8番1号
電話 072 (958) 8500 FAX 072 (956) 1288



株式会社 中村フローア

代表取締役
中村 奨

会社 〒661-0961 尼崎市戸ノ内町3丁目17-11
電話 06 (4950) 9948 FAX 06 (4981) 4963
E-mail info@nakamura-floor.com



株式会社 浪花組

常務取締役 大阪本店長
渡邊 寛明

会社 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-3-27
電話 06 (6211) 1501 FAX 06 (6212) 1694
URL <http://naniwagumi.co.jp/campany.html>



南晃工業株式会社

代表取締役
一貫坂 彰

会社 〒571-0065 門真市垣内町16番21号
電話 06 (6901) 1381 FAX 06 (6901) 1580
URL <http://www.nankokogyo.co.jp>
自宅 〒572-0867 寝屋川市高宮あさひ丘26-8
電話 072 (821) 4185



正会員 (順不同)



阪神左官工業株式会社

代表取締役

大関 憲二

会社 〒661-0012 尼崎市南塚口町2-20-30
電話 06 (6426) 1301 FAX 06 (6426) 1385



株式会社 藤田工業

代表取締役

藤田 敦士

株式会社 藤田工業

会社 〒571-0016 門真市鳥頭3丁目12番5号
電話 072 (884) 2505 FAX 072 (881) 1616



株式会社 フロッツワークス

代表取締役

山口 洪司

会社 〒560-0031 豊中市蛍池北町1-9-20
電話 06 (6855) 3535 FAX 06 (6857) 3807
URL <http://flotzworks.co.jp>



株式会社 豊運

代表取締役社長

森 昌幸

会社 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号
電話 06 (6708) 8131 FAX 06 (6708) 8133
URL <http://www.ho-un.co.jp>



株式会社 ホウショウ

代表取締役

林田 渡

会社 〒595-0012 泉大津市北豊中町3-6-21
電話 0725 (45) 7755 FAX 0725 (45) 7855



株式会社 松浦

代表取締役

松浦 豊孝

会社 〒569-0061 高槻市高西町4番4号
電話 072 (671) 3677 FAX 072 (672) 3365
自宅 〒569-0061 高槻市高西町3番4号
電話 072 (671) 4377



株式会社 松崎工業

代表取締役

松崎 聡

会社 〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田4丁目18番9号
電話 06 (6701) 0922 FAX 06 (6701) 0924



株式会社 山本工業

代表取締役

高野 信夫

会社 〒598-0021 泉佐野市日根野288-1
電話 072 (468) 0605 FAX 072 (467) 1961



正 会 員 (順不同)



株式会社 山之内工業

代表取締役

山之内 宗則

会 社 〒574-0062 大東市水野 4丁目 3-22
 電話 072 (819) 6435 FAX 072 (819) 1809



株式会社 ヨシケン

代表取締役

北山 隆敏

会 社 〒581-0072 八尾市久宝寺 2丁目 4番59号
 電話 072 (968) 7417 FAX 072 (968) 7418
 URL <http://www.yoshiken-net.jp>



株式会社 龍 建

代表取締役

小川 玉龍

会 社 〒579-8066 東大阪市下六万寺町 1丁目10-40-101
 電話 072 (988) 0983 FAX 072 (988) 0997
 URL <http://www.ryu-ken.net>
 自 宅 〒579-8065 東大阪市新池島町 2丁目 7-33
 電話 072 (988) 5970 FAX 072 (988) 5970



吉野工業株式会社

代表取締役

吉野 博幸

会 社 〒535-0022 大阪市旭区新森 7丁目 8番11号
 電話 06 (6954) 5464 FAX 06 (6954) 5295
 自 宅 〒535-0022 大阪市旭区新森 7丁目 8番11号201
 電話 06 (6953) 8938



株式会社 渡辺組

代表取締役

渡邊 正樹

会 社 〒661-0026 尼崎市水堂町 4-20-11
 電話 06 (6438) 2012 FAX 06 (6431) 9716
 E-mail watanabegumi@cube.ocn.ne.jp

有村工業株式会社

代表取締役

有村 政治

会 社 〒574-0045 大東市太子田 1丁目 6番 8号
 電話 072 (871) 8580 FAX 072 (870) 0712
 E-mail uhn81005@nifty.com

上田工業株式会社

代表取締役

上田 雅

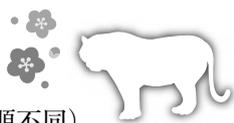
会 社 〒593-8303 堺市西区上野芝向ヶ丘町 1丁目15-15
 電話 072 (277) 8950 FAX 072 (277) 0519
 E-mail ueda-kk@nifty.com

有限会社 大野工業

代表取締役

大野 勇治

会 社 〒573-0035 枚方市高塚町 2番21号
 電話 072 (846) 7803 FAX 072 (844) 6357
 自 宅 同 上



謹賀新年



正会員・賛助会員 (順不同)

賛助会員

松尾工業株式会社

代表取締役

松尾 聡

会社 〒573-1161 枚方市交北1丁目27番10号
電話 072 (848) 2237 FAX 072 (848) 2227



青野産業株式会社

代表取締役

渡邊 健一

会社 〒590-0061 堺市堺区翁橋町2丁-3-3
(シティコーポ翁橋205号)
電話 072 (233) 7521 FAX 072 (233) 7527
URL <http://www.aono-sangyo.co.jp>



株式会社エービーシー商会

大阪営業所 所長

原田 吉信

会社 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-6-4
電話 06 (3944) 3421 FAX 06 (6944) 3428
URL <http://www.abc-t.co.jp>



関西ペイント販売株式会社

大阪販売部長

岡本 俊夫

会社 〒541-0042 大阪市中央区今橋2-6-14
電話 06 (6203) 5701 FAX 06 (6203) 5603
URL <http://www.kansai.co.jp>



株式会社 シンコー

代表取締役社長

吉成 典子

会社 〒550-0015 大阪市西区南堀江4-30-28
電話 06 (6541) 5755 FAX 06 (6541) 8797
URL <http://www.shinko-kenzai.com>



株式会社 友定建機

代表取締役社長

前川 信治

会社 〒577-0065 東大阪市高井田中3丁目4番20号
電話 06 (6784) 6571 FAX 06 (6784) 6549
URL <http://www.tomosada.co.jp>



日亜建材株式会社

代表取締役社長

細 畠 修

本社 〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町3-3-4
電話 078 (882) 5339 FAX 078 (882) 5403
大阪支店 〒530-0041 大阪市北区天神橋8-15-24
電話 06 (6358) 2651 FAX 06 (6354) 0108



日鉄高炉セメント株式会社

代表取締役社長兼SL事業部長

江頭 秀起

会社 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-8-4
住友ビルディング第4号館2F
電話 06 (7669) 6410 FAX 06 (7669) 6413
URL <http://www.kourocement.co.jp>



賛助会員 (順不同)



日本化成株式会社

関西支社 支社長

森田 耕次

会 社 〒530-0055 大阪市北区野崎町7番8号 梅田パークビル6階
電話 06 (6315) 1331 (代表) FAX 06 (6315) 1336
URL <http://www.nihonkasei.co.jp/>



日本モルタルン株式会社

代表取締役社長

布浦 啓三

会 社 〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番78号
電話 06 (6658) 8411 FAX 06 (6658) 6514
神戸物流センター 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町101番
電話 078 (431) 1350 FAX 078 (431) 1351

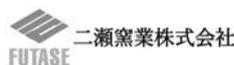


富士川商事株式会社

代表取締役

赤瀬 俊治

会 社 〒663-8003 西宮市上大局5丁目1-11
電話 0798 (54) 8775 FAX 0798 (54) 8777



二瀬窯業株式会社

代表取締役社長

野見山 透

本 社 〒820-0044 福岡県飯塚市横田669 後牟田工業団地
大阪営業所 〒552-0002 大阪市港区市岡元町2-8-18
ワールドビル2F
電話 06 (6583) 3310 FAX 06 (6583) 3325
URL <https://www.futaseyogyo.co.jp>



フジワラ化学株式会社

大阪営業所 所長

長井 勝志

会 社 〒577-0022 東大阪市荒本新町4-8
電話 06 (6788) 8021(代) FAX 06 (6788) 8023
E-mail osaka@fujiwara-chemical.co.jp



株式会社 フジペック

代表取締役

中村 勇二

会 社 〒550-0002 大阪市西区江戸堀2-4-7
電話 06 (6443) 2021 FAX 06 (6443) 0350
URL <http://www.fujipek.co.jp/>



株式会社 松原建材

代表取締役

松原 順子

本 社 〒547-0014 大阪市平野区長吉川辺3丁目20番3号
電話 06 (6708) 0021 FAX 06 (6708) 3101
URL <http://www.kenzaiya.com>
京都営業所 〒612-8488 京都市伏見区下鳥羽東柳長町16番地
神戸営業所 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜101番

丈野建材株式会社

代表取締役

丈野 剛敏

会 社 〒553-0001 大阪市福島区海老江6丁目2-27
電話 06 (6451) 3712 FAX 06 (6451) 3714
URL <http://jonokenzai.co.jp>



「増長天」

撮影：品川 大輔

新しい幕があげました。今回の裏表紙は東大寺の「増長天」です。

増長天の梵語名はビルーダカといい毘楼勒叉（びるろくしゃ）と音訳されます。

「発芽し始めた穀物」という意味をもち五穀豊穰を司り、その超人的な成長力をもって
仏教を守護することから「増長天」と意識されました。

少し口を開き目を大きく見開き睨みつけ忿怒の表情をしています。

業界では高齢化、人手不足等、多くの問題が山積しているのにも関わらずゼネコンからの
単価を下げないと仕事が受注できないとせめられる一幕があります。

どうして自分達がそれまで重ねてきた努力を、そうたやすく下げる事が出来るのでしょうか！

皆様も、どれほどの困難があったとしても、これからの未来を見据え

大きな満足感や達成感を得られる業界にしていきましょう。

最後に「増長天」は仏教における四天王です。役割は仏様を守る役割です。

我々も「この左官業界を守る！」という強い役割をもって共に行動しましょう。